

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	口腔扁平上皮癌終末期患者における WPCBAL の予後予測評価の妥当性に関する多機関共同後ろ向き観察研究
当院の研究責任者	口腔外科大倉正也
他の研究機関および各施設の研究責任者	富山大学附属病院 歯科口腔外科学講座 山田愼一
本研究の目的	口腔扁平上皮癌終末期における予後予測に関する WPCBAL スコアの有用性を明らかにすることを目的とする。
調査データ 該当期間	2017 年 7 月から 2025 年 3 月末日
研究の方法 (使用する資料等)	対象症例について、診療録を用いて遡及的に背景因子、予後を抽出し、そのデータをもとに WPCBAL スコアの予後予測ツールとしての妥当性を検討する。 観察項目：性別、終末期と判断された時点での年齢、原発部位、ECG-PS10)、食欲不振・安静時呼吸困難の有無、化学療法の既往、放射線療法の既往、手術療法の既往、観察期間（終末期と判断されてから死までの期間）、療養環境（病院・自宅）、血液検査（WBC、PLT、CRP、BUN、AST、LDH、ALB、T-Bil、Cre、リンパ球数、好中球数）を照査させていただきます。
試料・情報の 他の医療機関への提供	情報は富山大学歯科口腔外科と共有されます。
個人情報の取り扱い	研究に使用する情報に個人を特定できる情報は削除します。学会および論文発表において対象者を特定できる個人情報は一切使用しません。
本研究に係る資金（利益相反）	特にありません。
お問合せ先	0598-51-2626 口腔外科 大倉正也